

環境振動性能評価小委員会 第3回議事録(案)

A. 日 時 2017年09月26日 火曜日 17:30~19:30

B. 場 所 建築学会 306 会議室

C. 出席者 鈴木主査 他6名

D. 提出資料(提出委員名)

No.3-00 3回議事(案)

No.3-01 2回議事録(案)

No.3-02 2018年度当該小委員会活動計画案

No.3-03 WG設置申請書

E. 議事案

1. 前回議事録確認

- ・ 第二回議事録は承認された。

2. 運営委員会他報告

- ・ 2018年度当該小委員会活動計画案内容について。
→国際規格に関わる情報収集と審議を行う。に関しては、ISOの審議資料が必ずしも手に入らない状況であるため、情報収集に留め、審議を行うは削除する。
上記他、指摘事項修正と新規設置予定の下記WGの活動計画内容、回数(5回)を追記して運営委員会(10/2予定)に提出する。
- ・ 複合振動評価WGを設置することは了承された。
⇒ WGの設置申請書はWG主査が作成・提出する(10/2迄)。

3. 複合振動WT進捗状況報告

- ・ 来年度はWGとして進めていく。
- ・ 振動台のスペックを出して頂いている。
- ・ 官能検査の共通判断指標について、A委員にたたき台を作成して頂き、協議内容を踏まえてB委員に修正案を作成していただく状態である。
- ・ 作成に当たり、必ず形容詞・副詞を使用することとし、対英語を考慮して設定することとしている。また、音響分野での例も参考にしている。
- ・ 複合振動として、①水平、鉛直等振動方向の異なる振動の複合 と ②加振源が複数ある場合の振動 等を考えている。
- ・ 所有している複合振動を提供して頂いている。提出して頂いた波形は共有できるものと考えており、今後の振動実験等に反映させていく予定である。

4. 見える化WT進捗状況報告

- ・ このままWTとして継続していく。
- ・ 9/8に戸建WGで説明をし、質問のたたき台を作成すれば、協力して頂けることになった。
次回の戸建WG12/7にお願いする内容について、見える化WGで今後討議していく予定である(次回、10/17予定)

5. その他の委員会情報

2018.01.22 開催/環境振動シンポジウムについて。

題名) 居住性能の評価ランクと設計フロー —評価規準(案)と設計指針概要—

6. その他

新しい振動評価の課題についての話題提供

- ・環境振動の時刻歴波形例について

環境振動で対象としている振動波形データベースの要望がある。

各振動数領域でどのような顔つき・スペクトルを有しているのか、若手設計者等は良く把握していない等。

→波形のデータベースの構築的な意味合いであり、必ずしもこの小委員会で対象とするものではなく、幅広く波形を集めるには、運営委員会直属WGの方が良い。

→ただし、収集した振動波形は秘匿性が高く、波形が集まらないのでは。

- ・今回の大会発表では、新しい視点として床振動に対する二次部材の影響考慮についての報告があり、実環境振動を評価する上では興味深いが発表例が1例と少ない。

これからの発展に期待する。

現状は、構造躯体が出来上がった二次部材の影響がない状態で評価しており、安全側評価であるので、基本的に問題はないと考えている。

* 次回小委員会， 欠席者が多いので、調整メールを出します。

候補日 2018年1月23日～2018年2月9日

以上